

対面型

水耕葉菜類を栽培して 培養液管理と一連の作業を学ぶ

2026年10月29日(木)～10月30日(金) 2日間

< 太陽光型、人工光型 共通 >

水耕葉菜類の栽培技術や培養液管理の考え方は、太陽光型・人工光型共通です。今回の研修では、実際に播種から収穫、出荷調整までを行い、基本的な栽培上の留意点を学びながら、培養液管理の新しい考え方（日射比例量的管理）を取り入れた実際の制御装置を動かし、その効果を確かめてみるという、非常に実践的な内容となっています。肥料利用効率の向上、環境負荷の軽減、品質の向上などが期待される新しい培養液管理について、実際に触れることができる貴重な機会です。

◆ 講座の狙い

- ・水耕葉菜類を実際に栽培して、栽培技術の基礎を学ぶ。
- ・新しい培養液管理理論を実際の栽培現場に導入し、従来の培養液管理法と比較してみる。

◆ 募集要項

- 【受講対象】 太陽光型、人工光型を問わず、水耕葉菜類の栽培を始めようとしている方。
水耕葉菜類の培養液管理に新しい技術を取り入れたい方。
水耕葉菜類の品質向上や培養液廃棄による環境負荷軽減に興味のある方。
- 【受講場所】 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室
- 【受講費用】 66,000円/人（消費税、教材費込）
- 【募集人数】 20名程度【コーディネータ】塚越 寛（千葉大学）

◆ 開講期間

2026年10月29日(木)～10月30日(金) 2日間 10:00 受付開始

		I (8:50～10:20)	II (10:30～12:00)	III (13:00～14:30)	IV (14:40～16:10)	V (16:10～17:20)
10/29	木	開講式 10:00～	講義	講義	実習	
10/30	金	実習		演習	質疑応答	見学など 修了式

◆ お申込みから受講までの流れ

- 【申込方法】 植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。
*ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。
メールが届かない場合は問合せ先へご連絡ください。
- 【受講確定】 Web申込受付後、「内定通知」メールを送信致します。
記載された期限(約1週間)内に、記載の銀行口座へ受講料をお振込みください。
入金確認後に「受講確定」をご連絡します。
なお、一度納入された受講料は払戻できませんので予めご了承ください。
- 【募集締切】 2026年10月26日(月)17:00

◆ お問合せ

特定非営利活動法人植物工場研究会（担当：戸井、古川）
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
E-mail : kensyu@npoplantfactory.org Tel&Fax: 04-7137-8307

<https://npoplantfactory.org/information/training/10057/>



< ミズナ（一部ルッコラ） >



< 苗テラスで育苗 >



< EC制御装置 >